

水難事故に注意！！

～水難事故を防ぐために～

- ・小学生以下の子供には、必ず保護者が同伴し、決して目を離さない。
- ・遊泳禁止場所等の危険な場所では、絶対に水に入らない。
- ・天候や川等の状況に応じて、安全な場所に移動する。
- ・飲酒や睡眠不足等の体調が優れないときは、水に入らない。



令和6年中の栃木県内の水難事故発生状況

令和6年中は、5件5人（うち5人死亡）

年齢層別では50歳以上の方が3件3人、場所別では河川が5件5人、行為別では魚とり・釣りが4件4人で、それぞれ最多となっています。

山岳遭難に注意！！

～山岳遭難を防ぐために～

- ・自身の経験・技術・体力に見合った山を選ぶ
- ・家族等に登山の予定日時やルートを知らせておく
- ・麓の天気だけでなく、山頂付近の天気も確認し、悪天候の場合や体調不良時は、山に入るの控える。
- ・携帯電話の予備バッテリー等も携行する。
- ・熊との遭遇を避けるため、熊鈴等も携行する。



令和6年中の栃木県内の山岳遭難発生状況

令和6年中は、58件63人（うち7人死亡）の山岳遭難が発生しました。

年齢層別では40歳以上の方が8割強、態様別では、転倒、道迷い、滑落の3類型で8割強を占めています。

遭難者の多くが登山計画書を提出していませんでした。